

あの答弁はどうなった！

01

町長選挙公約

議会だより第182号（令和元年8月1日）掲載

Q

地域の拠点となる体育館の建設。

A

体育館建設は、予算もかかり、体育館のあり方を慎重に検討することとした。

現在は

当面は、交流センター多目的体育室を利用しながら「体育館建設を考える町民会議」で頂いたご意見を参考にし、今後も体育館のあり方について調査・研究を進める。

02

利便性の高い情報発信が必要

議会だより第191号（令和3年11月1日）掲載

Q

「おくやみ手続きハンドブック」の作成はどうか。

A

現在の「手続き一覧表」をさらにわかりやすいハンドブックの形に改良する。

現在は

ハンドブック型の「おくやみ手続き案内」を作成し、窓口での配布及び町ホームページへの掲載を行っている。

03

中学校の校則と制服

議会だより第191号（令和3年11月1日）掲載

Q

トランスジェンダーへの配慮が必要なだけでなく、実用的な観点からも制服の見直しを考える時期が来ているのではないか。

A

生徒、保護者、教員の考えが概ね一致した上で、制服は見直すべきだと考える。様々な考えがあるので、中学校と協議しながら進める。

現在は

中学校の生徒、保護者、教員から制服を見直したいという機運の盛り上がりは今のところない。実用的な観点から、制服登校の指定日を除き、年間を通して登下校と授業時にはジャージの着用を認めているため、生徒はほぼ毎日ジャージで生活している。トランスジェンダーへの配慮は個別の事案に応じて対応している。

04

脱炭素社会の実現に向けて

議会だより第193号（令和4年5月1日）掲載

Q

「ゼロカーボンシティ」の宣言と、カーボンニュートラルに向けた取り組みへの見解。

A

低炭素・循環型社会の構築や再生可能エネルギーの導入推進、森林等の吸収源対策など、どのような施策でゼロカーボンを目指すことができるのかを国内の宣言状況や取り組み内容を調査研究し、検討する。

現在は

宣言に向けた取り組みとして、「地球温暖化対策地方公共団体実行計画・事務事業編」を策定し、温室効果ガス削減に努め、「あいち脱炭素経営支援プラットフォーム」に参画し、先進的な事業を学び、施策を研究している。「ゼロカーボンシティ宣言」を行うことを前向きに検討する。